

平成 19 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社L T T バイオファーマ  
代表者名 代表取締役社長 山中 譲  
(コード番号 4566 東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員経営戦略部長 金崎 貴弘  
(TEL 03-5733-7391)

### 中間期および通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 8 月 10 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の中間期ならびに平成 19 年 10 月 10 日公表の通期の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

#### 記

#### 1. 当中間期の業績予想値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

##### 1) 連 結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	548	△921	△680	△691
今回修正予想 (B)	1,683	△277	△34	△127
増 減 額 (B-A)	1,135	644	646	564
増 減 率 (%)	207.1	—	—	—
(ご参考) 前 中 間 期 実 績 (平成 19 年 3 月期中間期)	628	△576	△501	△471

##### 2) 個 別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2	△935	△692	△696
今回修正予想 (B)	17	△919	△632	△656
増 減 額 (B-A)	15	16	60	40
増 減 率 (%)	750.0	—	—	—
(ご参考) 前 中 間 期 実 績 (平成 19 年 3 月期中間期)	102	△568	△331	△358

#### 2. 当中間期業績予想修正の理由

##### 1) 連 結

平成 19 年 9 月 1 日の株式交換により株式会社アスクレピオスを完全子会社化したことにより当該会社の業績見込みを取り入れました。

##### 2) 個 別

ヘルスケア事業部増設に伴いヘルスケア事業部の売上追加及び研究開発費の減少により上記表のとおりとなりました。

3. 通期の業績予想値の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

1) 連結

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	5,268	643	925	47
今回修正予想（B）	5,736	53	444	53
増減額（B-A）	468	△590	△481	6
増減率（%）	8.9	△91.8	△52.0	12.8
（ご参考） 前期実績 （平成19年3月期）	1,267	△925	△553	△583

2) 個別

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	600	△1,736	△1,379	△1,384
今回修正予想（B）	600	△1,021	△664	△669
増減額（B-A）	0	715	715	715
増減率（%）	0	—	—	—
（ご参考） 前期実績 （平成19年3月期）	194	△949	△572	△617

4. 通期業績予想修正の理由

1) 連結

売上高では、主として子会社アスクレピオスの医療再生事業の伸張を反映し、8.9%増加しております。営業利益と経常利益に関しては、前回予想より減少していますが、これは子会社アスクレピオスの医療再生事業に伴う費用についての会計処理方法の変更が発生し、前回予想では匿名組合損益分配金（投資家に対しての支払い）467百万円を特別損益計上後に会計処理しておりましたが今回の予想では監査法人との協議に基づき売上原価の段階で処理したことに伴うものです。

2) 個別

販売費及び一般管理費見込額中に計上を要しないのれん償却費用715百万円を含んでおりましたので、これを修正するものであります。

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これら業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おきください。

以上